

# 業務部速報

発信者》JREU  
仙台地本業務部 / 湯ノ目  
〒983-0852  
仙台市宮城野区榴岡1-4-3  
TEL 022-297-0155  
FAX 022-291-3070  
JR 031-3981~3  
FAX 031-3980  
2020年 9月 18日

## 「地区駅指定の見直し等について」(会津若松駅、郡山駅)に関する申し入れ 団体交渉

2020年9月18日に申2号『地区駅指定の見直し等について』(会津若松駅、郡山駅)に関する申し入れの団体交渉を行いました。不明な点等ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。

(1項)今施策の目的・メリットを明らかにすること。

(回答)地区駅の担当区域内における現業数の変更等を踏まえ、更なる効率的な業務執行体制を構築するため地区駅指定の見直し等を実施する。

(2項)今施策に伴い、設備等の改修があれば、明らかにすること。

(回答)無人駅等の状況把握のための防犯カメラ導入拡大や、放送装置の改修等を進めているところである。

### 【交渉のポイント】

・防犯カメラについては、2年かかりで設置していきたい。磐越西線会津若松～郡山駅間は既に設置されていて、現行の会津若松地区内では、只見線の塔寺と会津蒲生～本名駅間以外は今年度中に設置できる予定。

(3項)現行の会津若松地区センター、郡山地区センターの業務内容について、明らかにすること。また、委託後の変更内容について、明らかにすること。尚、「駅」の変革を踏まえて、将来的に体制等変更の考えがあれば、明らかにすること。

(回答)地区センターの業務内容については、仙台支社組織規程等に定められている業務を行ったおり、施策実施に伴い地区駅の指定および地区駅の担当区域等が見直しとなる。

### 【交渉のポイント】

- ・組織横断プロジェクトは、地区センター・地区とイコールではない。(会津若松で行われている内容は、MaaSの関係だけでなく、無人駅や快速会津の活性化等もある。)
- ・将来構想としては、時代にあった体制を構築することになると考えられる。
- ・地区センターの日常業務は、営業、安全、財務の担当があり、その担当にとらわれず、地区経営で、イベント・異常時訓練・地区レクレーション・予算管理があり、委員会の支援もある。具体的には、現地責任者や草刈り、地区収支管理も行っている。

(4項)今施策実施に伴い、異常時対応等の実施方法について、明らかにすること。

(回答)異常時対応については、従来と同様に対応することとなる。

### 【交渉のポイント】

- ・沼上信号所と上戸の間での区分けは変わらない。(現行通り)
- ・中長期的に勤務箇所が変わる場合は、在勤指定を行う。(寮の使用も可能となる考え)
- ・業務量の変動に柔軟に対応できる。(降積雪対応、地域イベント対応)

(5項)施策実施後、問題・課題がある場合は、必要な見直し等を行うこと。

(回答)具体的な提起があれば、「労使間の取扱いに関する協約(平成30年10月1日締結)」に則り、取り扱うこととなる。